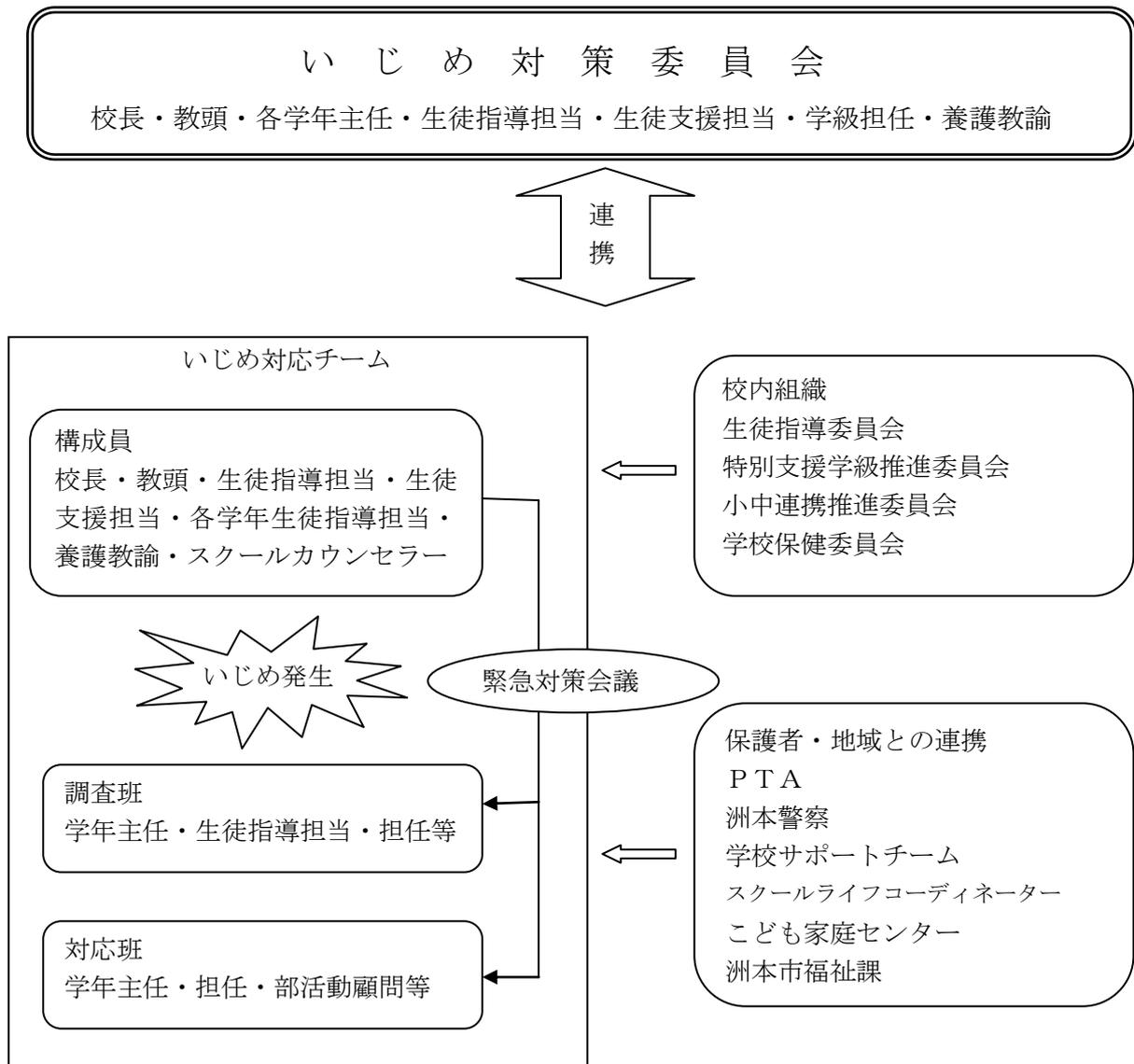


校内指導体制及び関係機関

- 1 いじめ問題への取組に当たっては、校長のリーダーシップのもとに、「いじめを根絶する」という強い意志のもとで、学校全体で組織的に取り組む。
- 2 いじめ問題への組織的な取り組みを推進していくため、「いじめ対応チーム」を設置する。
- 3 「いじめ対応チーム」を中心として、特定の教員がいじめ問題を抱え込むことのないように、教職員全体で共通理解を図り、報告・連絡・相談を確実にやり、学校全体で総合的ないじめ対策を行う。
- 4 生徒の状況や地域の実態に応じた取り組みを展開するために、アンケート等を活用した検証・評価を定期的に行う。



※ いじめ対応チームの会議は、原則として毎月1回行う。

※ いじめ問題が発生したときには即座に「いじめ対応チーム」を招集する。

※ ネットを利用したいじめへの対応

いじめ早期発見のためのチェックリスト

教室

- 朝、昇降口の靴箱の靴が乱雑に入れてある。または、靴が靴箱の中に入っていない者が多い。
- 天井や掲示物が破れていたり、机に落書きがある。
- 教室のゴミ箱にごみがあふれている。
- 他の生徒の机と机の間隔とは大きく違って、特定の生徒だけの机の間隔が他の生徒と開いている。

集団

- グループ分けをすると特定の生徒だけが残ってしまう。
- 班活動にすると、特定のグループが他のグループを寄せ付けない雰囲気がある。
- 些細なことで特定の生徒を冷やかしたりするグループがある。
- 特定の生徒に気を遣っている雰囲気がある。
- クラスやグループの中で絶えず周囲の者の顔色をうかがっている生徒がいる。
- 授業中に、特定の生徒に消しゴム等を投げている。

いじめられている生徒

- 休み時間は教室に常にひとりで座っており、小さな物音に対しても敏感に反応する。
- 一人でいることが多い。
- 遅刻・欠席・早退が多くなっている。
- 体調不良を訴えて保健室へ行きたがる。
- 他の生徒からの、悪口や攻撃に対して、何もしないで愛想笑いをしている。
- いじめアンケートの記述欄に多くの記述をする。
- いじめアンケートを提出しない。
- 教職員の近くへいたがったり、話しかけたまま離れようとしめない。
- 持ち物や机に落書きをされる。
- 靴箱のくつ（体育館シューズ等）を違う靴箱に入れられたり、隠される。
- 持ち物が隠されたり、壊されたりする。
- 発言すると、声をかけられたり、からかわれたりする。
- ひとりだけで掃除をしていたり、常にゴミ捨ての当番になっている。
- 服にクツ跡がついていたり、ボタンがとれていたり、ポケットが破れていたりする。
- 手足に傷やあざがある。
- 毎日、必要以上のお金を持ってくる。
- 部活動を休みがちになり、やめると言い出す。
- 他の生徒の行動ばかりを気にして、下を向いて視線を合わせず、目立たないようにしている。
- ケガをすることが多く、その状況と本人が言う理由が一致しない。

いじめている生徒

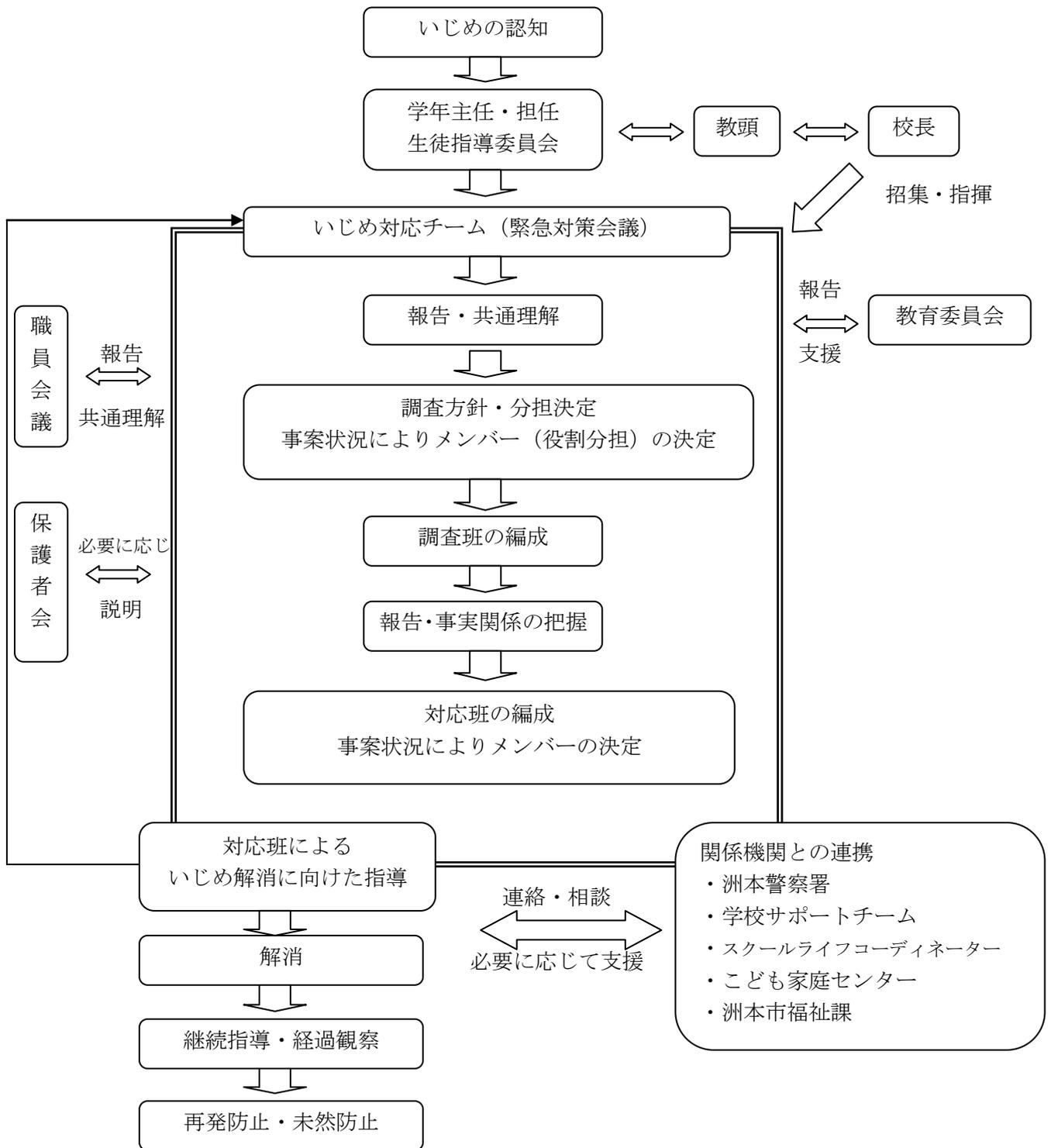
- 教職員の機嫌をとることが多く、教職員によって態度を変える。
- 教職員の指導に大声を出して反抗したり、指導を受けずに帰ってしまう。
- グループで常に行動し、他の生徒を威嚇したり、指示したりする。
- 特定の生徒だけに強い仲間意識を持っている。
- 活発に活動するが、他の生徒にきつい言葉を使う。

年間指導計画

別紙3

	職員会議等	未然防止に 向けた取組	早期発見に 向けた取組
4 月	指導方針・計画作成	道徳・人権教育の充実（年間）	オープンスクール
	保護者向け啓発	学級づくり	授業参観・学年懇談会
	職員研修「いじめ防止」	新入生歓迎行事	
	いじめ対応チーム会議		
5 月	いじめ対応チーム会議	あいさつ運動	家庭訪問
	職員研修「生徒理解」		
6 月	いじめ対応チーム会議	親子陸上大会	生活アンケート
		あいさつ運動	教育相談 SC とのカウンセリング
7 月	いじめ対応チーム会議	人権講演会	三者懇談
	職員研修「教育相談より」	あいさつ運動	学期末アンケート
		小学校との情報交換	
8 月	カウンセリングマインド 研修	人権作文・人権標語 夜間パトロール活動	カウンセリングマインド 研修
9 月	いじめ対応チーム会議	体育会	オープンスクール
		あいさつ運動	
10 月	いじめ対応チーム会議	あいさつ運動	授業参観
11 月	いじめ対応チーム会議	文化祭	オープンスクール
		あいさつ運動	生活アンケート 教育相談 SC とのカウンセリング
12 月	いじめ対応チーム会議	あいさつ運動	授業参観・学年懇談会
	カウンセリングマインド 研修	小学校との情報交換 カウンセリングマインド研修	三者懇談 学期末アンケート
1 月	いじめ対応チーム会議	あいさつ運動	いじめアンケート
			三者懇談
2 月	いじめ対応チーム会議	あいさつ運動	授業参観・学年懇談会
			SC とのカウンセリング
3 月	いじめ対応チーム会議	球技大会	
	職員研修	小学校との情報交換	学期末アンケート

緊急時の組織的対応



◎ いじめ解消に向けての取組では、迅速な対応が大切である。いじめの情報が入ってから学校の方針決定に至るまでを、その日のうちに対応すること基本とする。ただし、いじめが重篤な場合やいじめられた側といじめた側の意識にずれが生じている場合は、把握した状況をもとに十分に検討をして慎重に対応する。